

第1回評価委員会終了後の御意見・御質問等について

資料2-1

1. 事務局の参考コメントに対する修正・削除等

番号と評価事項 (※計50項目 番号は中期計画及び年度計画の番号)		大学 自己 評価	事務局 評価	御意見	事務局回答(案)
26	共同研究・受託研究の継続的な実施	S	1		事務局として、以下の文言を追加したい。 また、令和4年度に、熊本大学等と連携した、グローバルDX人材や半導体人材輩出を目的とした大学間連携事業が、文科省補助事業の「地域活性化人材育成事業(SPARC)」に採択された。
28	海外留学・研修メニュー等の充実	A	3	【猪俣委員長】 海外留学や派遣学生の数的指標は達成されなかったが、2019年の実績や最終年度の実績をみると、やはりコロナの影響は大きいと言わざるをえず、行われてきた種々の試みや工夫は独自性も高く着実であり、3ではなく、2の評価でいいのではないかと考える。	検証指標を達成していないため、事務局案では「3」が妥当と評価しているが、御指摘のとおり、コロナの影響が大きいこと、行われてきた種々の試みや工夫は独自性も高く、着実であることから、2の評価に変更して、委員会にお諮りする。